

〔制定 2022.7.1〕
〔改正 2024.5.1〕
〔所管 資材部〕

日油 CSR 調達ガイドライン

私たちは、経営理念「バイオから宇宙まで、化学の力で新しい価値を創造する企業グループとして、人と社会に貢献します」を、事業活動における CSR であると考えています。すべてのステークホルダーおよび社会との共通価値最大化を推進してまいります。

CSR を進めるにあたってはお取引先のサプライヤー皆様のご協力が必須であります。このたび、日油と一緒に取り組んでいただきたいことを「日油 CSR 調達ガイドライン」として取りまとめました。本ガイドラインの趣旨をご理解・ご賛同いただき、ご一緒に以下の内容への取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

1. コンプライアンス

私たちは一人ひとりが法令を遵守し、倫理的な行動を実行します。

- 調達活動を行うにあたり、関連する国内外の法律を遵守し、業務を遂行します。
- 国際規範、社内規定及び企業倫理を遵守し、健全な調達活動を推進します。

2. 人権の尊重

私たちは人権に関する国際規範を支持、尊重し、人権を尊重する責任を果たします。

- 人権に関する国際規範を尊重し、あらゆる差別・各種ハラスメント・強制労働・児童労働等、非人道的行為が明らかになった場合、適切な手続きを通じてその是正に取り組みます。
- 労働時間への配慮、法規制を遵守した適切な賃金と手当の保証を行い、労働組合に加入する自由、抗議行動を行う自由を尊重します。

3. 労働安全衛生活動の推進

私たちは職務上の安全と健康の確保、快適な職場環境づくりが企業の持続的な成長の基盤であるとの考え方のもと、健康保持・増進に向けた取り組みを推進しています。

- ・各事業所の協力会社の方々も含めて、グループ一体となって労働災害の撲滅を目指しています。
- ・毎年グループ全体での労働安全目標を設定するとともに、労働安全衛生マネジメントシステムを整備して、必要な管理と改善に取り組んでいます。
- ・安全と健康を確保するため、安全教育が重要であるとの認識の下、安全衛生管理体制の充実、安全教育の実施など安全活動の強化を図っています。

4. 地球環境に配慮した調達

私たちはサステナブルな社会の実現のため環境保全、資源保護、安全性に配慮する調達を推進します。

- ・お取引先のサプライヤーの皆様と協力し、環境負荷が少なく地球環境の保全を意識した購買活動に努めます。
- ・環境負荷の少ない製品を調達するために、管理物質一覧を制定し、それに基づいた調達先調査を実施しています。
- ・2012年より「持続可能なパーム油のための円卓会議（RSPO）」に加盟し、2014年にサプライチェーン認証を取得、2019年に日本で発足した「持続可能なパーム油ネットワーク（JaSPON）」にも発足メンバーとして参加し、持続可能なパーム油の調達活動に取り組んでいます。
- ・定期的に行っている『グリーン調達取引先調査』によりお取引先の環境マネジメントシステムの認証取得状況調査及び原材料への禁止物質混入防止の取り組みを実施しています。

5. 企業倫理に基づいた公正・公平な取引

私たちはお取引先のサプライヤーの皆様と一緒に発展してゆく大切なパートナーと考え、共存共栄の精神をもって常に對等・公正な立場で接します。

- ・優越的な地位を濫用することにより、お取引先のサプライヤーの皆様に不利益を与える行為を行いません。
- ・社会常識を逸脱した贈答や接待の授受を行いません。
- ・お取引先のサプライヤーの皆様の選定にあたり、品質・価格競争力・供給安定性・技術力・CSR活動への取り組み等を総合的に判断し、当社にとって最適な調達活動を行います。また国内・国外を問わず公平に競争の機会を創出します。
- ・市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力・団体に対しては断固たる態度、行動をとり、一切関わりません。

- ・人権などに影響を及ぼす可能性のある紛争鉱物（コンゴ民主共和国とその周辺国由來のスズ・タンタル・タングステン・金の4鉱物、及びコバルト・天然マイカの2鉱物）については、RMI の統一書式の CMRT、及び EMRT を使用して主要取引先にアンケート調査を実施し対応しております。
- ・「金融商品取引法等の諸法令」および「東京証券取引所が定める適時開示規則」に従い、適切な情報開示を行います。
- ・知的財産権を保護し、機密情報・営業機密を秘守します。

6. 品質・安全面でのサプライチェーンでの取り組み

私たちが使用する原材料は「品質、コスト、納期」に「環境・健康への影響」を加えた CSR 調達を推進しています。

- ・原材料の安全性ならびに品質の確保を行い、正確な情報の収集を実施しています。
- ・調達にあたって危険性や有害性に関する管理物質一覧を作成し、原材料の安全性に関する情報収集に努めています。管理物質一覧については POPs 条約、RoHS 指令、REACH 規則、日本の化審法、労安法、毒劇法を基に決定し、年に一度見直しを実施しています。

7. 情報セキュリティ

私たちは顧客、取引先、従業員等の個人情報を適切に管理するとともに、顧客、取引先、自社等の機密情報が漏洩することのないように適切に管理します。

- ・私たちは、個人情報保護法をはじめ、個人情報保護に関する日本国の法令その他の規範を遵守してまいります。お取引、ご照会、その他あらゆる機会を通じて当社が取得いたしましたお客様の個人情報を保護することは、当然の社会的責務と認識し、個人情報を適切に取り扱うとともに、その安全管理に努めます。

8. 事業継続計画の推進

私たちは非常時に製品の供給を迅速に再開できるように事業継続計画(BCP : Business Continuity Plan)に則り、リスク管理体制を構築することに努めます。

- ・大規模災害やパンデミック等の不測の事態を想定したマニュアルや手順を整備し、定期的に訓練を行い、必要により改善や改訂を行っております。